

地域支援だより

静岡県立浜松聴覚特別支援学校

NO. 1 令和8年5月発行

難聴児支援のセンター的機能

今年度、本校は幼稚部3人、小学部14人、中学部3人の計20人が西部地域の市町から通ってきています。本校に在籍する難聴児はここ数年減少の一途をたどっていますが、一方でその数倍（100人以上）の難聴児が地域の園・学校で学び、生活しています。皆様と協力して地域で学び育つ難聴児の支援をしていきたいと考えています。本校の教育相談を利用しているお子さん、過去に利用した経験があるお子さんも多数います。他の障害を併せもっている場合も相談可能です。ぜひお気軽にお問い合わせください。

令和7年度実績報告

教育相談（来校相談）

日常生活の様子などを伺いながら、きこえのこと、コミュニケーションやことばの発達のこと、園・学校生活での不安や困りごと、補聴機器の使い方や管理方法、受験における合理的配慮など、個々のニーズに応じた支援をしました。保護者の同意を得た上で、医療機関や在籍園・在籍校など、関係機関との情報共有することもありました。



おしゃべり好きなんだけど、時々落ち着きがなかったり、質問しても答えてくれなかったり・・・どうしてかな？

在籍園・在籍校訪問支援、研修会実施後のアンケートから・・・

園では特に困った様子は見られなかったけれど、周りを見て同じように動いているだけで、言葉では全然伝わっていないことがわかりびっくりした。

話し方や伝え方の工夫は難聴の子だけでなく、他の児童にも有効な支援だと感じた。

補聴器をつければ聞こえていると思っていたけれど、声の方向がわからなかったり、雑音も大きく聞こえたりして、補聴器で聞くことの大変さがよくわかった。

困ったことがあれば自分から言うように指導していましたが、聞こえていないことに本人が気づいていないということは驚きでした。

裏面につづく・・・

教育相談	人数(新規)	延べ件数
～3歳未満児	12(4)	97
3～5歳児	13(4)	71
小学生	13(3)	70
中学生	3(0)	8
高校生	5(0)	7
計	46(11)	243

その他

関係機関からの相談	12件
園・学校訪問	10件(13人)
職員向け研修会	7件

今年度も、みなさんのニーズに応じた支援をします！！

在籍校・在籍園支援

難聴児が在籍している園・学校からの依頼を受けて訪問しています。難聴児の生活や学習の様子を参観させていただき、きこえの様子や支援の方法など先生方と情報共有することができます。難聴児への支援方法（個別支援）だけでなく、難聴児がいるクラス運営、学級づくりのポイントなどもお伝えします。

各市町で実施している巡回相談などありましたら、そちらの利用も御検討ください。本校の教育相談を利用している難聴児の支援については直接浜松聴覚特別支援学校宛に連絡いただいても構いません。

各種研修会・学習会(職員向け)

これまで各学校での研修会、コーディネーターやことばの教室担当者の研修会など実施してきました。きこえやコミュニケーション、ことばの発達、合理的配慮等に関する講座だけでなく、難聴疑似体験や補聴援助システムの活用体験を取り入れた学習会も可能です。学校等それぞれの団体のニーズに応じて内容や実施時間を設定できます。



難聴理解授業(児童・生徒向け)

道徳や総合的な学習の時間など、担任の先生方と協力して難聴についての授業を行うことができます。難聴についての一般的なおはなしや、難聴児が在籍している場合のクラスへの伝え方、配慮事項など、その学級・学年の先生方と相談しながら内容を決めています。

関係機関からの相談・ケース会議・支援会議など

園・学校の先生方、保健師のみなさんなど地域で難聴児の支援にかかわっている方々からの相談や情報共有も随時受け付けています。難聴児やその保護者の方には本校の教育相談を御紹介ください。

園・学校の先生方向け 難聴児担当者研修会

7月30日(木)

講座(仮)

- ・きこえのしくみと難聴
 - ・コミュニケーション、ことばの発達
 - ・難聴児への支援、指導
- 難聴疑似体験

案内文書は後日送付予定です。



学校見学会・・・申込受付中！

6月9日(火)

- ・学校概要説明
- ・校内見学、授業参観
- ・個別相談(希望者)



お問い合わせ先

静岡県立浜松聴覚特別支援学校

TEL：053-471-8197

担当：教頭または連携コーディネーター